

Integrated Report 2026

統合報告書 ディスクロージャー誌[本編]



Make the HOKKAIDO Way

 北洋銀行

目次・統合報告書2026のポイント

POINT 1 長期ビジョンの実現に向けた 価値創造の考え方

目次・編集方針

北洋銀行グループ

- 004 北洋銀行グループのあゆみ
- 005 北洋銀行グループの理念体系について

マネジメントメッセージ

- 006 トップメッセージ
- 010 最高財務責任者(CFO)メッセージ
- 014 資本政策
- 017 最高営業推進責任者(CBPO)メッセージ
- 019 取締役会議長メッセージ

価値創造プロセス

- 021 価値創造プロセス
- 022 価値創造のための資本
- 023 長期ビジョン実現に向けたビジネスモデルと5つの全体戦略
- 024 経済価値・社会価値の目標指標
- 025 マテリアリティ

POINT 2 価値創造を実現させる 中長期戦略

価値創造への取組み戦略

- 028 前中期経営計画の振り返りと新中期経営計画の概要
- 029 北海道密着戦略
- 038 特集01 北海道のポテンシャル
北海道における成長産業・GX／半導体
- 042 完全デジタル化戦略
- 045 ロイヤルティ向上戦略
- 048 非金融・多角化戦略
- 055 人財・組織変革戦略
- 058 特集02 本部組織改編、
事業本部長インタビュー
- 061 特集03 新人事制度「ポラリス」始動後
1年を振り返って

POINT 3 価値創造を支える 経営基盤

経営基盤強化

- 064 リスク管理・コンプライアンス
最高リスク責任者(CRO)メッセージ
- 070 コーポレート・ガバナンス
- 080 監査等委員である社外取締役メッセージ
- 083 ステークホルダーエンゲージメント

データ集

- 087 10年間の財務データ
- 089 非財務データ

表紙の写真について

ブランドスローガン「Make the HOKKAIDO Way」から、当行グループが新たな道をひらき、北海道の明るい未来へ向かって、希望の道を歩んでいく姿を想像したイメージ写真です。



編集方針

統合報告書2026 編集方針

発行目的

本報告書は、ステークホルダーの皆さまに当行グループならではの持続的な価値創造に向けた取り組みをお伝えし、ご理解と共感をいただくことを目的として発行しています。

参照 ガイダンス

本報告書の作成にあたっては、IFRS財団が提唱する「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省による「価値協創ガイダンス」等を参照しています。

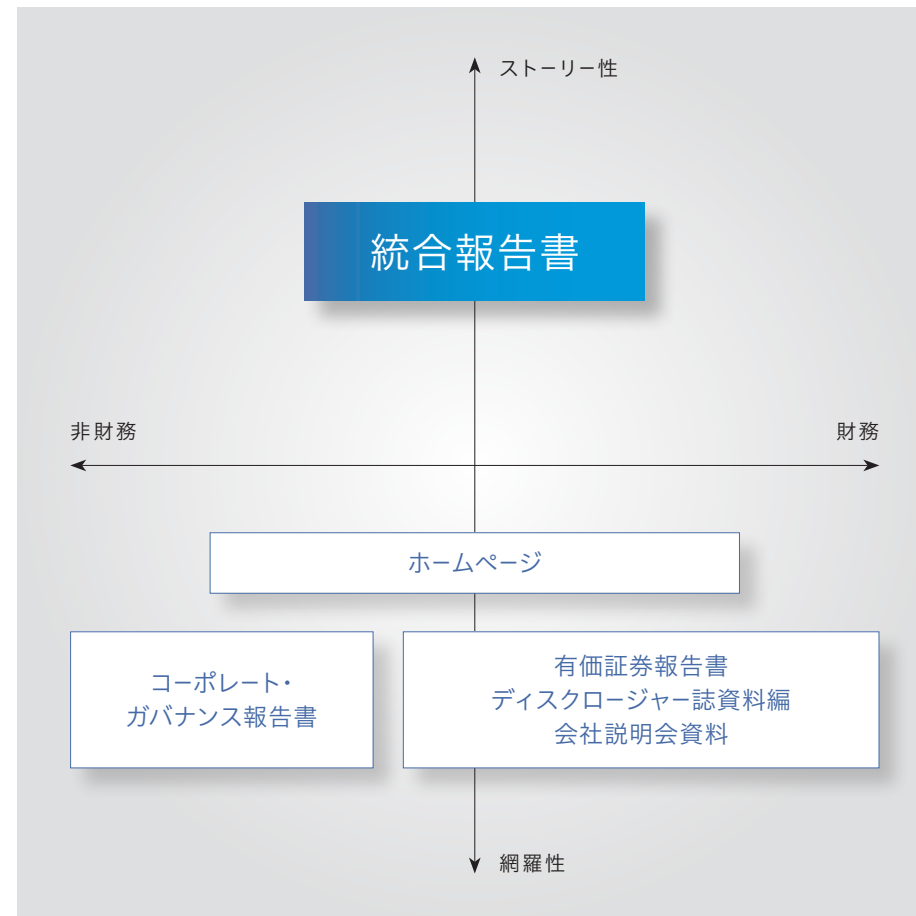
変更点

今回からデジタルデバイスでの閲覧性や視認性を向上させるため、横型電子版に変更しています。

カ点

統合報告書2026のPOINTに記載
(P1ご参照)

主な情報開示体系



本書には、当行グループに関連する業績予想および計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、本書作成時点における入手可能な情報および将来の業績に影響を与える予測や一定の前提(仮定)等をもとに記載しており、当行グループの将来の業績を保証するものではなく、さまざまなリスクや不確実性を内包しています。